



常陸大宮市 議会 広報

第 13 号

平成20年2月5日

発行 常陸大宮市議会



● 主な内容

第4回定例会	……………	P. 2
一般質問	……………	P. 7
請願・陳情	……………	P. 17
行政視察	……………	P. 18
閉会中の委員会	……………	P. 19



五穀豊穡・無病息災を願って（鳥追い祭）



第4回 定例会

平成19年第4回定例会は、12月5日から20日までの16日間の会期で開催しました。
 初日は、平成19年度の各種会計の補正予算、条例、人事案件など議案32件及び議員提出議案1件を上程し、一部の議案について採決をしました。
 7日は、議案質疑の後、11議案の採決をしました。
 常任委員会は、10日・11日に開き、付託された条例・請願陳情事件について審査しました。
 一般質問は、13日・14日の2日間に10人が市政全般について、市の考えを問いました。
 最終日は、委員会へ付託した議案並びに請願陳情事件の採決と、議員提出議案4件を可決し、閉会しました。

平成19年度補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	予算総額	主な内容
一般会計(第4号)	352,857	21,314,167	地域総合整備資金貸付金
国民健康保険特別会計(第3号)	3,245	5,090,033	
事業勘定	115	4,862,903	
診療施設勘定	3,130	227,130	
公共下水道事業特別会計(第2号)	7,804	721,600	職員数増
農業集落排水事業特別会計(第2号)	1,298	1,267,998	
介護保険特別会計(第2号)	46,666	3,279,506	介護サービス給付費負担金
簡易水道事業特別会計(第2号)	△12,488	857,212	職員数減
戸別浄化槽整備事業特別会計(第1号)	738	83,738	
上水道事業会計(第2号)	0	679,342	予備費充当



議員提出議案

▽議提第13号

常陸大宮市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

現在の議員報酬の支給は、月の途中で就任又は辞任した場合であっても月額で支給することとなり、これを日割計算による支給にするため、条例の改正をしました。この条例は、平成20年4月1日から施行されます。

▽議提第14号

行財政改革に関する意見書

行財政改革調査特別委員会の調査結果を「行財政改革に関する意見書」として、市長に提出しました。

▽議提第15号

行財政改革推進調査特別委員会設置に関する決議

行財政改革に関する意見書に基づき、行財政改革が進められることが重要であると考へ、行財政改革の推進による行財政の健全化、効率化を図り、市民の行政需要と地方分権に対応できる行財政基盤を確立し、行財政事務事業の改革推進状況に関し、優先事項について重点的に調査を実施するため、委員8名の構成で、この委員会が設置されました。

▽議提第16号

道路整備の推進と財源確保に関する意見書

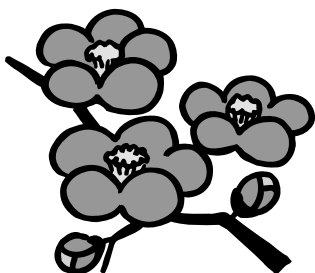
国道118号線那珂く大宮バイパスの整備促進等、遅れている地方道路整備の推進と、安定的かつ確実な財源確保を要望するため、衆議院議

長・参議院議長・内閣総理大臣・国土交通大臣・財務大臣へ意見書を送付しました。

▽議提第17号

BSE全頭検査の継続を求める意見書

食に対する「安全・安心」を確保する観点から、BSE問題に対し慎重な対応を要望するため、内閣総理大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣・茨城県知事に意見書を送付しました。



行財政改革調査特別委員会

最終報告書について

行財政改革調査特別委員会は、市の厳しい財政状況から行財政改革を行うことが最重要課題との認識のもと、地方分権・人口減少時代にマッチし、さらに新市として早期の体制基盤の確立の必要性から、平成18年12月議会において設置されました。

委員会の調査内容については、

- 1 議員定数問題
- 2 職員定数問題
- 3 行財政の健全化・効率化
- 4 地方自治の推進

と決定し、議員・職員定数の見直しに加え、財政構造改革、市役所改革、議会改革、出資団体改革、分権改革等、20回にわたり鋭意調査・検討を重ね取り組んできました。

また、改革を真に実現するポイントは、

- 1 議員と職員の意識改革
- 2 徹底した外部評価と情報公開
- 3 進取の気概（先進自治体の良いところを積極的に取り入れる）

であり、報告書には、こうした点を十分取り入れ、昨年の12月議会に最終報告を行いました。

この報告書は、議会と行政全般について、約1年にわたって調査した結果の報告であり、議会としても市長へ「行財政改革に関する意見書」として要望をしております。詳細な内容については、「議会広報第13号別冊」をご覧ください。

討 論

議題になっている案件の「賛成」、又は「反対」について理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

反対討論

この条例改正は、来年4月から65歳以上の方の老齢年金等から国民健康保険税を特別徴収、年金天引きするものです。国保税は低所得者に特に重く、本来は社会保障の1つである国民健康保険が、互助保険のように言われ、国の助成が減らされ、年々高くなってきた結果です。低所得者の生計費に大きく食い込む、国保税の年金天引きは容認できません。

賛成討論

国保税の徴収について前期高齢者のみの世帯はこれまで普通徴収の方法でしたが、平成20年4月から年金から引き落とす特別徴収の方法ができることとされました。また、一定額以下の年金受給者にはこれまでどおり普通徴収とする改正です。

国民健康保険は市民が互いに助け合う互助の精神によって成り立つものです。そして、この大切な国保制度を今後とも継続的、安定的に運営していくことが最も重要であり、そのことが大きな市民サービスにつながるものと確信します。

常任委員会 審査

保健福祉常任委員会

議案第 101 号 常陸大宮市御前山保健福祉センターの設置及び管理に関する条例は、委員から、各条項について、利用状況等について質疑ありましたが、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第 104 号 常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例、議案第 105 号 常陸大宮市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例については、特に異議はなく全会一致で可決すべきものと決しました。



おおみや広域聖苑

生活文教常任委員会

議案第 103 号 常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

Q 国保税の徴収方法に年金からの天引きが特別徴収として追加されるが、対象となる世帯数はどのくらい、また金額はどのくらいか。

A 65 歳以上 75 歳までの被保険者世帯の部分について、年金からの特別徴収世帯は 1633 世帯です。金額は 1 億 2535 万 7000 円を見込んでおります。1 世帯については 7 万 6700 円が平均です。

議案第 107 号 指定管理者の指定について (広域聖苑)

Q 指定管理者制度の導入の効果は。

A 広域聖苑では、職員が 3 名、臨時職員が 1 名で、導入により職員の人件費 1500 万円の差金が見込まれ、最大のメリットです。

総務常任委員会

議案第 102 号 常陸大宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例は、ことし 11 月 30 日に公布された国家公務員の一般職の給与に関する法律等の一部を改正する法律が施行されたことに伴って提案されたものです。条文中の用語に対する質疑はあったものの、議案に対する直接の質疑はありませんでした。討論はなく全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。



御前山青少年旅行村

経済建設常任委員会

議案第 96 号 常陸大宮市宅地分譲条例

Q 宅地分譲条例について、宅地の再評価額についての「ただし書き」の説明と、建ぺい率 20 パーセント削除については。

A 「特別な事情があると認められる場合は」のただし書きについては、土地の市場価格主義を取り入れて柔軟に分譲価格に対応するものです。また、建ぺい率については都市計画区域の中での用途地域の指定や建築基準法で容積率が決まっていますので削除するという事です。

議案第 108 号 指定管理者の指定について (御前山青少年旅行村・三王山自然公園)

Q 指定管理者制度を取り入れる御前山青少年旅行村と三王山自然公園の管理運営費はどのくらいか、また制度を取り入れた指定管理料はどのくらいか。

A 18 年度の決算では御前山青少年旅行村が 1740 万円、収入は 1700 万円です。三王山自然公園は、約 300 万円、収入が 30 万円弱です。申請のあった指定管理料は御前山青少年旅行村が 323 万円、三王山自然公園が 300 万円、合計が 623 万円です。

平成 19 年第 4 回定例会議決一覧表

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第 96 号	常陸大宮市宅地分譲条例	経済建設	可 決
議案第 97 号	常陸大宮市営公園の設置及び管理に関する条例	経済建設	可 決
議案第 98 号	常陸大宮市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例	経済建設	可 決
議案第 99 号	常陸大宮市大宮ふれあい農園の設置及び管理に関する条例	経済建設	可 決
議案第 100 号	常陸大宮市ふれあいギャラリーの設置及び管理に関する条例	生活文教	可 決
議案第 101 号	常陸大宮市御前山保健福祉センターの設置及び管理に関する条例	保健福祉	可 決
議案第 102 号	常陸大宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可 決
議案第 103 号	常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	生活文教	可 決
議案第 104 号	常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例	保健福祉	可 決
議案第 105 号	常陸大宮市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	保健福祉	可 決
議案第 106 号	常陸大宮市神奉地集会所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	経済建設	可 決
議案第 107 号	指定管理者の指定について（おおみや広域聖苑）	生活文教	可 決
議案第 108 号	指定管理者の指定について（御前山青少年旅行村・三王山自然公園）	経済建設	可 決
議案第 109 号	常陸大宮市道路線の認定について		可 決
議案第 110 号	常陸大宮市道路線の廃止について		可 決
議案第 111 号	常陸大宮市道路線の変更について		可 決
議案第 112 号	平成 19 年度常陸大宮市一般会計補正予算（第 4 号）		可 決
議案第 113 号	平成 19 年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）		可 決
議案第 114 号	平成 19 年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）		可 決
議案第 115 号	平成 19 年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）		可 決
議案第 116 号	平成 19 年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）		可 決
議案第 117 号	平成 19 年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第 2 号）		可 決
議案第 118 号	平成 19 年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第 1 号）		可 決
議案第 119 号	平成 19 年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第 2 号）		可 決
議案第 120 号	常陸大宮市政治倫理審査会委員の委嘱について（帯刀治氏 水戸市）		同 意
議案第 121 号	常陸大宮市政治倫理審査会委員の委嘱について（後藤直樹氏 常陸太田市）		同 意
議案第 122 号	常陸大宮市政治倫理審査会委員の委嘱について（大内勉氏 根本）		同 意
議案第 123 号	常陸大宮市政治倫理審査会委員の委嘱について（軍司弘氏 野口）		同 意
議案第 124 号	常陸大宮市政治倫理審査会委員の委嘱について（高槌和哉氏 上町）		同 意
議案第 125 号	常陸大宮市政治倫理審査会委員の委嘱について（海老根建一氏 岩崎）		同 意
議案第 126 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（鈴木泰全氏 山方）		同 意
議案第 127 号	教育委員会委員の任命について（坂本忠夫氏 富岡）		同 意
議提第 13 号	常陸大宮市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		可 決
議提第 14 号	行財政改革に関する意見書		可 決
議提第 15 号	行財政改革推進調査特別委員会設置に関する決議		可 決
議提第 16 号	道路整備の推進と財源確保に関する意見書		可 決
議提第 17 号	BSE 全頭検査の継続を求める意見書		可 決

一括質問一括答弁方式…最初に全ての質問をし、順次答弁を受ける方式
 一問一答方式…一問ずつ質問と答弁を繰り返す方式

吉川 美保 議員 一括質問一括答弁方式

市長の進退について

1 進退について伺います。ご勇退されるとしたら、これから当市が歩むべき方向と、その指揮をとるトップにはどのような政策や人物像が求められているとお考えでしょうか。

業計画に沿った行事を開催するに留まらずに、その後の各部署の連携を推進して、地域発展のために足下にある資源と人材をつなぎあわせて、職員の中から独創的なプランが出てくるというような執行部体制であって欲しいと考えますが。

市長

今期限りで職を退きますが、任期は4月までです。で事務事業の執行には万全を期して各施策を推進して参る所存です。

当市が歩むべき方向は、行政改革大綱及び集中改革プランを踏まえて徹底した経費の削減に努め、自治体としての自立性を高め、地域の均衡ある発展と福祉の

向上、自然と調和した安心・快適な活力のあるまちづくりを創造するという、総合計画の将来像を成し遂げることです。

リーダー像としては、今日の急速な社会情勢の変化に的確に対応できること、そして、心の豊かさを大切にして市民の目線に立った行政を進めるべきです。具体的には、当市の状況と市役所の仕事をよく分析し、

結果を出して頂ける方が必要ではないかと思っております。

環境基本計画策定について

1 市民環境意識調査からどのような意識の実態が把握されましたか。

2 当市の地域性を踏まえた実効性のある計画になるのでしょうか。

3 施策の効果的な推進のため、環境※マネジメンシステム導入により進行管理を強化して継続的な改善を図っていくのでしょうか。

市民部長

地球温暖化対策、不法投棄の防止、リサイクルの推進、環境美化や森林の保全、環境に関する講演会の開催の要望等がありました。基本計画と合わせて策定していく実施計画の中で具体的に反映していきたいと考えているところです。

市民部長

環境基本条例により、市民や事業者の意見を十分に反映することになっております。環境審議会や策定推進検討委員会、市民からなるパートナー会議の意見を尊重し、そして※パブリックコメントを実施した上での策定になります。

市民部長

計画・実行・運用そして点検・評価・公表あるいは見直しといったサイクルは、計画を推進していく上で基本となることですので、実行計画に反映させていく考えです。

※パブリックコメント・・・公的な機関が、広く公に、意見・情報・改善案などを求めること。

※マネジメンシステム・・・組織運営（事業を営む企業、公的機関）の目的達成のために、体系的で透明性のある方法によって指揮及び管理すること。



一般質問の記事は、質問者自身が書いております。

財政の健全化について

当市を取り巻く厳しい環境、財政状況の中で、健全な財政運営を図っていくことが基本です。歳入の確保と市債残高の削減を一層強化し、さらなる改革を進めていく必要があります。

- 1 18年度末の市債（借入金）残高は、一般会計と特別会計の合計でいくらかになるのか伺います。
- 2 市債残高の推移は。
- 3 住民1人当たりの市債の残高（18年度末）はいくらぐらいになるのか伺います。
- 4 行政改革のための集中改革プランの進捗状況及び現在までの削減効果は。

- 1 一般会計と特別会計を合わせまして約423億円になっております。
- 2 16年度末約398億円、17年度末約419億円、18年度末約423億円と増傾向にあります。これは済生会病院建設に係る借入れが要因です。
- 3 普通会計ベースで約62万3000円です。

総務部長

- 4 事務事業の再編、整理、廃止、統合、民間委託の推進、定員管理及び給与の適正化、公営企業、第三セクター、公社等の経営健全化に取り組む、削減額は、約3億3000万円になるかと思われま。



成人式

成人式の日程について

- 1 平成17年は日曜日、18年、19年は土曜日、20年は月曜日と年によって開催日が変わりますが、開催日の決定については成人者の意見、要望は反映されているのかどうか伺います。
- 2 県外在住の成人者は、土曜日の午後又は、日曜日が開催日でないとお席することが難しいとの声を多く聞きますが見解を伺います。

教育次長

- 1 成人者による実行委員会を組織し、成人式の日程、内容など成人者が主体となり検討を行ってきっており、成人者の意見は反映されていると思っております。
- 2 教育委員会では、実行委員会が決定された事項に基づいて実施してまいります。

ですので、翌日は仕事あるいは、学業という成人者も多いと考えておりますが、午前中で終了いたしますので午後の時間に対応していただきたいと考えております。教育委員会では、成人者一人一人が余裕を持って、多くの成人者が参加できるように推進したいと考えております。



指定管理者制度について

①市民の十分な理解を得るための説明責任は

制度の導入を急ぐあまり本来の市民本位の効率的な行政を実現するための「説明責任」を果たすという基本原則からかけ離れてしまいう懸念が生じ、市民から行政の管理放棄というそしりを免れません。今後市民の理解と同意を得るために情報公開等を含めて、どのような施策を講じていくのか伺います。

総務部長

指定管理者制度は平成15年6月の地方自治法の一部改正により「公の施設」の管理運営を民間事業者等も管理ができるという、今までの「管理委託制度」に代わり創設された制度です。

本市では現在まで32の施設に導入し、住民サービスの向上と経費の削減を図ってきました。今後も公の施設を効果的・効率的に運用するために積極的に導入して

いく考えです。市民の理解を得るための説明責任は重要と考え、積極的に情報公開を行っていきます。指定管理者の選定にあたっては、公募を原則とし公平性・透明性の確保を図り監督指導を徹底し、市民に対し説明責任を果たします。

②制度導入の社会背景とねらいは

この制度導入の主たるねらいは、住民サービスの向上と行政コストの削減、雇用創出による地域の振興で、最も大事なことは経費削減です。現状維持と制度導入を対比してどれくらい少ないか、数値的な積算を基準にして総合的に判断しているのかどうか、さらに詳しい説明を願います。

総務部長

制度導入の背景には次の3つの観点があげられます。1つは「官から民」への行財政運営の構造改革

及び規制緩和。2つは「住民サービスの向上と経費の削減」。3つ目は「自治体出資法人の経営健全化と整理・統廃合」の観点です。公の設置目的を損うことなく適切な管理を確保した上で、多様化する住民ニーズに効果的・効率的に対応するため民間の能力を活用します。

③公共性と公益性を損なわず透明性が確保されるための課題と留意点は

市内の公の施設は市の財産であり、市民の共有財産でもあります。施設のサービスを提供する側と受ける側の双方の立場から公共性や透明性が確保されるのが必要不可欠。安心して利用し、安定した管理のために、今後の課題と留意点は。

総務部長

最も基本的なことは単に「施設の管理運営の効率化やコストの縮減・削減化」に寄与する側面だけではなく、自治体の行財政運営において住民サービスのあり

方やサービス水準と、その対価のあり方について検討する必要があります。施設の包括的管理責任は市にあり、管理責任の後退や放棄につながるようなようにしていききたいと思います。

その他の質問事項
・常陸大宮市職員提案奨励規程について
・公有財産の管理について



指定管理者制度を導入している四季彩館

堀江 鶴治 議員

一問一答方式



後期高齢者医療制度の中止・撤回を求めるべきではないか

後期高齢者医療制度の実施が、平成20年4月に迫っています。この制度については、12月11日の保健福祉常任委員会の審議の中でも、75歳以上の高齢者に余りにも冷たい社会保障制度の改悪となっていることが浮き彫りになりました。この制度の中身が知られていく中で、全国の高齢者、国

民、自治体、地方議会、医療機関などから一斉に批判の聲が上がっております。福田内閣、自民、公明の政府与党も、現行制度で、国保の扶養家族の人から新たな制度での保険料を徴収することを半年程度延期するなど、一部凍結をせざるを得なくなっております。昨年の通常国会で強行したこ

政府に、後期高齢者医療制度へ公費負担を増やすよう求めるべきでは

11月29日の茨城県後期高齢者医療広域連合の議会で、後期高齢者医療制度に対し国の公費負担をふやせとの意見書が全会一致で可決されているとのことであります。

このように県のレベルでも国に対して後期高齢者医療制度に対し意見を出して

の制度の破綻を自ら認めたものにほかなりません。市としても、強い批判のあるこの制度を中止・撤回させるように政府に要請すべきではないでしょうか。市内におきまして1200名を超える中止撤回をしてほしいという切実な声をこめた請願署名が出されていること、これも認識していただきたいと思います。答弁を求めます。

市長

後期高齢者医療制度は、現行制度を発展的に継承した独立制度であり、高齢者の保険料と支え手である現役世代の負担の明確化、公平化を図り、後期高齢者の心身の特性等にふさわしい医療ができるように新たに創設された制度です。従いまして中止、撤回を求める考えはございません。

いるのですから、財政事情の厳しい当市においては、真つ先に国の公費負担を増やすよう求めていくのは、当然のことであろうと思います。どうお考えか、伺います。

市長

公費負担の引き上げに関

しましては、北関東三県の広域連合合同で10月23日に後期高齢者の保険料負担の軽減を図るため、療養給付に対する定率交付12分の4を確保し、広域連合間の所得格差を調整する調整交付金に関して、国において別枠で調整額を確保してほしいとの要望書を提出した旨聞き及んでおります。このような関係から、国及び広域連合の動向を見守っていきたく考えています。

その他の質問事項

- ・ 自校方式の学校給食の継続を
- ・ 地方行革の今後の取り組みについて
- ・ 済生会病院の諸問題について
- ・ 非核平和都市宣言と平和行政について



PCB処理施設計画について

日本車輛のPCB廃棄物処理の事業化断念で、エコロジック・ジャパン株式会社から提出された事業計画概要書の事前審査に、県廃棄物対策課はどう対応しようとしているのかお聞かせください。

市民部長

日本車輛製造株式会社は愛知県半田市で、試験運転中に原水タンクの発火事故等がおこり、PCB処理

の事業化を断念したようです。県の対応ですが、今回の事故等の状況を踏まえて、計画されているPCB処理施設の計画内容、システム等が同機種である場合は、極めて慎重に対応せざるを得ないという回答でした。

学校のトイレについて

中学校の男子トイレ

議会初日に、生活文教常任委員会の調査報告がありました。そこには書いていない中学校の男子トイレの実態をのべ、早急な改善を求めます。

美和中と緒川中の男子トイレの小の方の配管が詰まっていて水洗が利用でき

ません。市内全部の中学校を訪問してわかったのですが、水道料が大変なのでサイフォン式の水洗は使用されていませんでした。早急に実態調査をして対策すべきです。

妊産婦健診の公費負担について

「経済的理由等により受診をあきらめる者を生じさせないため、5回程度の公費負担を実施することが原則である」との厚労省の通知を、市は2月1日に受け付けています。すぐにでも公費負担の回数を拡大すべきです。何回にする考えなのかお聞かせください。

保健福祉部長

現在、公費による妊産婦健診を2回実施していま

す。来年度から5回に増やし、健診費用の軽減を図ります。

県外のどの医療機関で健診をした場合でも、検査結果と領収書があれば、返金する自治体があることを聞きました。当市においても、そのようなきめこまやかな支援制度をつくらべきと考えます。いかがでしょうか。

教育次長

中学校の男子トイレの小便器は、※サイフォン式が7中学校のうち3校、残りの4校は※フラッシュバルブ方式になっています。今後、状況を十分把握し、トイレ環境の悪化がないよう

に指導していきます。緊急的な施設修繕については、予算の範囲内で早急に対応してまいります。

教育次長

小学校トイレの洋式化
小学校のトイレから計画的に洋式化に取り組むべきではないでしょうか。

洋式トイレの整備については、基本的な考え方で、小学校の低学年のトイレは洋式化の方向で、学校と調整した中で考えていきたいと思っています。

保健福祉部長

栃木県の比較的当市に近い5つの医療機関とは個別契約で対応していますが、契約外の県外での受診の場合の公費助成の方法等については、内部検討をすすめています。



その他の質問事項

- ・行政改革について
- ・契約問題について
- ・交通問題について

※フラッシュバルブ方式
給水管に直結して使用し、洗浄弁の操作により、一定時間一定量の水を流し自動的に止まる構造。

※サイフォン式
汚物を吸い込むように排出する便器。

一括質問一括答弁方式

内田 勝廣 議員



大宮学校給食センター（下村田）

ふれあいの森整備事業について

この森の国道293号道路側の入口は普段門が閉ざされており、この森を理解していない市民も多くあります。広く開放したり、豊島区民のように、市民も記念樹の植林をはじめ、体験型の森づくりボランティア

活動、児童生徒の学習体験など、幅広い学習の場、交流体験の場として多くの市民に利用されることが、ふれあいの森の趣旨になります。市民の直接参加型の事業計画は今後の計画の中にあるのでしょうか。

緒川総合支所長

新たな事業として平成20年7月の完成を目指し「s o j i r o オカリーナの森交流館」整備事業が豊島区民の森に隣接して進められており、2月にはふれあいの森でボランティアによる間伐作業を計画しております。

学校給食について

自校式給食を増やす考えについて質問します。教育長は、「学校給食の自校方式は、広げる考えはない」と発言されましたが、国では、学校給食法の大規模な改正案が53年ぶりに通常国会に提出される予定です。「特別活動」とされている給食を、栄養補給の場だけでなく、食材の生産者や、生産過程、流通や食文化などを学ぶ場へと明確に位置づけるとしています。さらに改正教育基本法に盛り込まれた、伝統文化を学ぶ観点も

重視し、地元で昔から使われている食材を給食に活用し、生産者との交流現場体験を通じて、感謝の念や郷土愛を育てる。さらに、栄養教員も条文で明確化され、栄養管理・食育の各学校全体の計画作り・一般教員の指導・地域や家庭との連携、子どもに必要な栄養の量、バランス、食中毒防止策など、栄養士さんの立場が非常に重くなる内容であり、本市の学校給食と来年度の方針としては、逆方向の内容です。季節感の



ただよう食材や、生徒一人ひとりの顔が見える給食ができるのも自校方式です。心、食育、地産地消、農業の重要性と自校方式の給食は児童生徒の心身の健全育成につながると思います。教育長のお考えをお聞きたいします。

しており、大局的に見て指針に沿って考えても共同調理場方式で十分対応できます。安心安全そして目的に沿った学校給食を今後も推進していきます。

教育長

学校給食の調理方法論については、単独調理場（自校方式）、共同調理場、民間委託調理方法を国では認めております。市として19年度から給食、栄養教諭の食育に対する指導を徹底

その他の質問事項

- ・ 学校再編について
- ・ 懲戒免職について
- ・ 森林の活用について

来年度予算編成について

一・行政評価制度の実施に伴い、18年度の62事業を評価しましたが、その具体的反映について

総務部長

評価結果は、休止・廃止については4事務事業で約132万4000円です。見直しについては5事務事業ですが、現時点では効果額の算出は困難です。縮小は2事業で19年度に反映さ

二・行政改革の具体的反映と削減額について

総務部長

職員の削減と退職者により約2億1000万円、指定管理者制度により5600万円です。さらに予算

編成留意事項により3%以上の削減がうたわれています。

三・投資的経費の内訳について

総務部長

市道及び農林道整備、新たにオカリナの森事業、民間保育所整備などです。

教育次長

国においては、学校図書館整備5カ年計画や法律等が制定されています。教育

安全・快適なまちづくりについて

一・八田坂（国道293号線宮前地内、11月21日死亡事故発生）信号改良について

市民部長

平成18年1月16日に（仲田）議員から信号機の改善

建設部長

二・排水不良地域の解消及び泉・下村田境界市道排水対策について

着手が急務と考えており、20年度には何らかの対策をさせていただきます。

の申し入れを受けました。市としても現場の確認や大宮警察署長あてに市長名で要望書を提出した経緯があります。大宮署としては、20年度に信号の改良を公安委員会に要請することです。市としても早急な対応を強く要望していきます。

恒常的に雨水排水が悪い地域は、北町・寺町・南町の一部です。20年度では、流域の現況調査等を詳細に実施し、抜本策を検討していきます。泉・下村田境の市道排水対策ですが、事業



八田坂の信号

委員会としては、図書の標準に定める蔵書冊数の達成を基本として整備しています。来年度につきましても、全26校の充足率の達成が図られるよう、また上乘せができるよう努めていく考えです。

その他の質問事項
・教育問題について
・行政改革について

岡崎 不忘 議員

一問一答方式

矢数市長の進退について

矢数市長は、すばらしいリーダーシップを発揮されて多々の功績を残されました。

20数年にわたる行政のリーダーとして常に心に期する信念、信条あるいは目標等をどのように考えてきたのか。また、目標に向かつての達成感、自らの評価、反省等を伺います。

市長

町政・市政は常に住民の目線で、今この時期に何をすべきか考えながら、住民の安心・安全・福祉の向上のため適時適切に効率的に最大の行政効果上がる重要な施策を積極的に処理してきたつもりであります。

なお、目標に向かった達成感、自己評価、反省などの総括は、もう少し先してみたいと思います。

地域総合整備資金貸付事業は

医療法人芳栄会の介護老人保健施設建設に対し、地域総合整備財団を通じ1億6500万円を貸し付けるに当たり、全体計画・資金計画について伺います。

総務部長

芳栄会の介護老人保健施設建設事業ですが、全体計

その他の質問事項

・市財政運営について

高齢者の医療費負担は

高齢者に対する医療保険制度が大きく変わり、年金から天引きされる後期高齢者医療保険制度の中で、保険料負担がどのようになるか、モデル的年金受給者を例に説明願います。

保健福祉部長

法律施行上、70歳〜74歳の前期高齢者の窓口負担が2割負担と変わりますが、平成20年度に限り1割の負担に凍結するという点についても伺います。

年金収入のみの単身世帯の場合で、年金収入が153万円の方、これは均等割が7割軽減対象で、1万1200円となり所得割額は課税がありません。また、年金収入が203万円の方については均等割額が2割軽減対象になります。所得割額は、控除後の所得が50万円になり、それに所得割の率7.6%を乗じて3万

8000円の所得割額になります。均等割額は2万9000円、合わせて6万7000円になります。次に、年金収入のみの夫婦2人世帯の場合で、夫の年金収入が192万円、妻の収入192万円の場合、夫は、均等割が5割軽減の対象となるものです。夫の所得に対して控除の額が39万円となり、所得割額は2万9600円になります。均等割額は、1万8700円となり、合わせて4万8300円になります。妻の方

は135万円という想定試算ですが、所得割額はありませぬ。均等割額については5割軽減が適用され、保険料は1万8700円という試算になります。また、窓口負担の2割を1割に凍結する点は、平成20年4月から1年間は従来どおり1割負担です。

後期高齢者 75 歳以上のモデル的年金受給者の例

区 分	7.60% 所得割額	均等割額	世帯計
単身世帯 年金収入153万円	0円	11,200円 (7割軽減)	11,200円
単身世帯 年金収入203万円	38,000円	29,900円 (2割軽減)	67,900円
夫婦2人世帯	29,600円	37,400円	67,000円
(夫 年金収入192万円)	(29,600円)	(18,700円) (5割軽減)	(48,300円)
(妻 年金収入135万円)	(0円)	(18,700円) (5割軽減)	(18,700円)

画は鉄筋コンクリート3階建て4641平方メートル、入所80床、通所リハビリ20人、平成20年4月オープンを予定しています。資金計画は、全体8億3500万円のうち、1億6500万円を財団を通じて市が貸し付けするものです。

過疎地域対策

農林業対策について

農林業の問題は、深刻な状況にあることは周知のとおりであります。県はこの問題を重く受け止めて森林湖沼環境税を導入するということですが、市は、危機的状況の中これを受けて対策はどのようにするのでしようか。

経済部長

これまでも森林のもつ公益的機能の維持増進、林業木材産業の活性化に取り組んできたところであります。今後は、来年度より新たに導入が予定されております。森林湖沼環境税を森林組合等林業関係者と一体となり、林道の開設、間伐の実施等、林業の振興に活用していくことを考えております。

経済部長

中山間地域の農業の将来については、明るい展望が見えない状況にあります。このような中で、国におきます農業政策の一つに、品目横断的経営安定対策事業が今年度より実施されていますが、この制度は小規模

農業の問題ですが、中山間地域は荒地が増えている状況にあります。その対策についてお伺いいたします。

農家の切り捨てになるなどの批判を受けているところですが、今後は、政府の農業政策に注目をしていきたいと思っております。

民営化等推進事業

給食センター調理業務等民間委託の推進について

経費の節減のため、民間業者参入によりサービス水準及び業務の効率化を図るため積極的に民間委託を推進する、とありますがその経費の節減の内容。

また、今後の民営化する予定についてご説明を頂きたいと思っております。

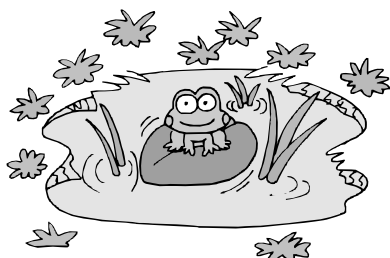
教育次長

民間委託による経費の削減につきましては、全施設を委託した場合は調理業務に要している調理員等々の経費、調理業務経費、配送業務の経費を単年度で比較しますと、かなりの額の節減が図られるものと試算しております。

今後の民営化の予定につきましては、学校給食における食の安全の徹底を図りながら、計画的に山方学校給食センター、御前山給食共同調理場及び美和調理場を民間に委託していきたいと考えております。



山方学校給食センター（小貫）



一括質問一括答弁方式

木村 勝昭 議員

上水道事業について

18年度事業経営は、前年度比較568万9800円の減益となっております。年間総配水量が増加したものの、有収率が82.15%となり、他の市町村から見るとかなり低い成績であります。

す。ちなみに那珂市は90.7%、県平均では89.3%であります。毎年行われている配水管布設備替え工事、18年度も、設計、工事費あわせて1億6080万7850円

の投資を行ったがその効果がなかなか出ない。有収率90%目標は不可能なのか、今後の具体策をお伺いします。

上下水道部長

有収率の推移ですが、平成16年度83.24%、17年度

いきたいと考えております。

その他の質問事項

- ・ 事務事業の見直しについて
- ・ 事務事業の簡素化について

学校教育関係について

旧山方町にあるプラネタリウム館有効利用についてであります。非常に貴重な財産ですから、あるものを活用するという意味で、現在は宇宙が身近に語られる時代ですから、科学の夢を子供たちに与えるために、高価でも新しいフィルム、デジタル化になっていくかもしれないが、購入をしまして、常陸大宮市内の学校関係、幼稚園、保育園等は無料として他は有料、年1回程度のローテーションで鑑賞できるような教育の一環として発想の転換はいかがなものかお伺いいたします。

教育長

山方にあるこのプラネタリウム館は1年間を4期に分けて上映しているわけで、春と夏に上映しているフィルムは値段的には35万円程度、秋と冬が1本120万円と非常に高価なものでございます。上映時間が長くなく、いずれも対象が幼児から中学生向きでございます。学校教育の中ではなかなか難しいのが現状であります。

料金につきましては学校教育の中で実施する場合には全部無料になっていま

現在の使用状況は、19年度までに地域の問題があり利用できない学校が9校ありまして、中学校ではほとんど活用していませんという状況であります。

市にある施設の有効活用ということ、なるべく多くの学校や幼稚園に利用するように促進をしてまいりたいと思っておりますが、課題は一般の方にどういふように利用させるかということも、あわせて検討していく必要があるだろうと考えております。



プラネタリウム館 (山方)

あなたが出された 請願。陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	審議結果
7号	市道1254号線の一部拡幅工事に関する請願書	小倉区長 廣木 繁 ほか 13人	小林千里 瀧 正秀	経済建設	採 択
8号	自校方式の学校給食（調理業務）の継続を求める請願書	堀江利徳 ほか 593人	堀江鶴治 金子 卓	生活文教	不採択
9号	学校給食（調理業務）の民間委託に反対する請願書	小野瀬芳枝 ほか 288人	堀江鶴治 金子 卓	生活文教	不採択
10号	後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願書	高沢光男 ほか1,198人	堀江鶴治 金子 卓	保健福祉	不採択
11号	高齢者に負担増と差別医療を強いる2008年4月実施の後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願書	茨城県社会保障推進協議会 代表委員 渋谷敦司	堀江鶴治 金子 卓	保健福祉	不採択

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	審議結果
9号	集約低温倉庫建設補助金に係る陳情書	茨城みどり農業協同組合 代表理事理事長 市野沢 弘	経済建設	採 択
10号	日豪EPA/FTA交渉に対する陳情書	食とみどり、水を守る茨城県労 農会議 会長代行 三宅 亨	経済建設	※趣旨採択
11号	「2008年度以降もBSE全頭検査を継続することを求める」陳情書	食とみどり、水を守る茨城県労 農会議 会長代行 三宅 亨	経済建設	採 択
12号	市道舗装工事に関する陳情書	鷹巣区長 藤田三男 ほか60人	経済建設	不採択
13号	(1) 議員報酬を引き上げ前の金額に戻すように条例を改正して	常陸大宮市みみより難聴者協会 代表 中島正一	総 務	不採択
	(2) 障害者自立支援法に係わる福祉サービス利用者の費用負担分を一律5割軽減を求め陳情いたします。		保健福祉	継続審査

※趣旨採択・・・願意については十分に理解できるが、願意を実現することが困難な場合などにとられる決定方法。

議会広報特別委員会

行政視察



群馬県大泉町

主体性を持った広報作成

平成19年11月15日(木)～16日(金)

視察先

群馬県邑楽郡大泉町

大泉町は、昭和32年3月31日、邑楽郡小泉町と大川村が合併して誕生。現在の人口は約4万2000人。面積は17.93km²。人口比率で約16%がブラジルやペルー出身の日系人という特徴を持っており、外国人比率では全国1位。三洋電機や富士重工工業等大企業が進出しています。

研修事項

大泉町議会広報委員会の編集作業実務は、委員会が全面的に主体性をもって、記事、執筆、写真撮影、構成等すべて対応していることが特徴です。編集は、表紙・裏表紙担当1名、本会議担当2名、一般質問2名、委員会活動担当2名に割り当てられ作業を行っていました。

広報作成のマニュアルとしての編集要綱も作成されており、表紙から裏表紙まで写真の掲載、文字数、レイアウト、見出し、文章表現等も的確、詳細に規定されていました。

この研修を今後の広報紙作成に取り入れながら、市民に読んでもらえる、特色ある常陸大宮市議会広報の作成を目指したいと考えています。

森林資源の活用

経済建設常任委員会は、本市の総面積のうち6割を占める森林の活用が重要な事項と考え、「森林資源の活用について」を調査事項とし、調査しました。

調査内容は、市内の森林・林業の現況調査等、常陸大宮市森林組合との意見交換、林業の先進地の行政視察等です。調査の結果として、委員会は次のような施策が必要と考え、意見として報告しました。(概要)

- 1 林業環境の整備として、作業の集約化等による間伐の効率的な推進、林道・作業道の整備、高性能林業機械の導入をはじめとする林業の機械化、間伐材の有効活用、森林組合への支援など
- 2 市産材の有効活用として、公共施設での市産材利用推進、市木造住宅建設助成金交付事業の継続や拡大による市産材利用促進への支援策の構築、関係団体との協働、イベントの開催や市有林を活用した市産材利用の普及啓発の推進、木材加工流通施設等の整備検討、バイオマス利活用の推進
- 3 人材の育成として、新規の林業就業者に対する林業従事者への支援策の構築の検討、林業技術の普及支援
- 4 林業の振興を図るための会議創設の検討

経済建設常任委員会

所管事務調査



森林組合との意見交換

議会のゆびと

11月					10月																						
10日	9日	8日	7日	6日	4日	3日	2日	1日	28日	26日	25日	24日	23日	21日	20日	19日	18日	16日	14日	12日	11日	10日	7日	6日	2日		
ねりんピック茨城2007総合開 会式	大宮地域戦没者慰霊祭	国道118号改修期成会・茨城県北部幹 線道路建設協議会合同中央要望	行財政改革調査特別委員会	農業委員・認定農業者・ 経済建設常任委員会意見交換会	市連盟第6回ママさんバレーボ ル大会	第19回ふれあい広場	生活文教常任委員会	経済建設常任委員会	第3回常陸大宮市近郊野球大会	茨城北農業共済事務組合定例会	総務常任委員会	大宮地方環境整備組合定例会	議会広報特別委員会	茨城県市議会議長会定例会	常陸大宮市遺族連合会研修	第3回大宮支部市民運動会	生涯学習フェスティバル芸能発表会	行財政改革調査特別委員会	区長会役員と議員懇談会	常陸大宮市合併3周年記念式典	第6回秋季ソフトボール大会	議会広報特別委員会	県北鹿行市議会議長会定例会	高齢者クラブ連合会スポーツ大会	大宮地域福祉団体スポーツ大会	ひまわり保育園運動会	議会広報特別委員会

閉会中の委員会のうごき

議会運営委員会・各常任委員会・行財政改革推進調査特別委員会は、議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

議会運営委員会

- 1/24 議長の諮問について
- 1/29～31 行政視察：議会改革・議会活性化の取り組みについて
定例会の流れについて
- 2月下旬予定 次期定例会日程について

生活文教常任委員会

2月中旬予定 環境基本計画について

保健福祉常任委員会

2月中旬予定 社会福祉について

総務常任委員会

2月中旬予定 消防防災行政について
まちづくりについて

経済建設常任委員会

2/6 市内温泉施設の整備状況について

行財政改革推進調査特別委員会

1/24 行財政改革推進調査について



12月																																
26日	11日	10日	9日	8日	7日	5日	5日 と20日	2日	29日	27日	26日	25日	22日	21日	19日	18日	16日	11日														
議会	常陸大宮市農業振興地域整備促進協議会	保健福祉常任委員会・経済建設常任委員会	大宮西小学校学童保育施設開所式	総務常任委員会・生活文教常任委員会	第3回常陸大宮市青少年空手道選手権大会	青少年をたたえる市民のつどい	議会広報特別委員会	議員協議会	総務常任委員会	議会運営委員会	第4回定例会	第3回常陸大宮市かがやきまつり	第4回常陸大宮市剣道練成大会	議会運営委員会	行財政改革推進調査特別委員会	金婚及びグイヤモンド婚祝賀会	常陸大宮支部総会	那珂川沿岸農業水利事業推進協議会	行財政改革推進調査特別委員会	議員協議会	全員協議会	議会運営委員会	将棋大会	城北地方広域事務組合定例会	奥久慈グリーンライン林道照山線竣工式	保健福祉常任委員会	ごぜんやままつり2007	第10回やまがた宿芋煮会	年末の交通事故防止県民運動実施打合せ合同会議	養成講座	いばらきの森林づくりボランティア	ねんりんピック茨城2007なぎなた交流大会(11日～12日)

第1回定例会会期日程（予定）

月日	曜日	会議	付記
3月5日	水	本会議	開会、議案説明
3月6日	木	休会	議案調査
3月7日	金	本会議	質疑、一部討論・採決
3月8日	土		
3月9日	日		
3月10日	月	常任委員会	
3月11日	火	休会	議案調査
3月12日	水	常任委員会	
3月13日	木	常任委員会	
3月14日	金	本会議	一般質問
3月15日	土		
3月16日	日		
3月17日	月	本会議	一般質問
3月18日	火	本会議	一般質問
3月19日	水	休会	議案調査
3月20日	木		春分の日
3月21日	金	休会	議案調査
3月22日	土		
3月23日	日		
3月24日	月	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※日程は、都合により変更する場合があります。

表紙の言葉

花餅やどんと焼きで豊作や無病息災を願う小正月（1月15日）鳥追い祭の風景です。

子どもたちの健やかな成長と地域の人々の健康、さらに地域の強いつながりを目指し、「ゆかいな仲間の会（山方地域 盛金宿二）」により、毎年行われているものです。

（表紙右上は、今年の干支“子”です。健康に“チュウ”意し、元気に過ごしましょう！！）

経済建設常任委員会のしごと

経済建設常任委員会は定数7名で構成され、経済建設全般を審査します。

一般会計の労働費、農林水産費、商工費、土木費。特別会計の公共下水道事業、農業集落排水事業、簡易水道事業、宅地造成事業、戸別浄化槽整備事業、温泉事業などの予算、決算の審査及び所管の条例、請願陳情の審査、事務調査をしています。

少年野球教室



平成19年12月8日（土）、読売ジャイアンツの豊田投手、ヤクルトの宮出外野手・田中内野手・佐藤投手、西部ライオンズの岡本投手を招待し「少年野球教室」（主催 商工会青年部）が開催されました。

現役選手の一流の技を体感できたことは、子どもたちにとって、とても良い思い出となったことでしょう。

議会を傍聴してみませんか？

第4回定例会の傍聴者は81人でした。

編集後記

平成20年が、希望と喜びを持ってスタートしました。寒さの厳しい毎日が続いていますが、市民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私たち議会広報特別委員会は、昨年の11月に群馬県大泉町へ広報紙の作成に関する視察をし、大変勉強になりました。これからは、参考になった良いところを取り入れながら、市民の皆様に見やすくと、わかりやすい広報紙づくりを目指していきます。

今後も委員一丸となって身の濃い紙面作りに取り組んでまいります。

どうぞ、ご期待ください。
委員 野上 台一

発行責任者 常陸大宮市議会議長 駒田 強
編集 常陸大宮市議会広報特別委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111（代）内線413
0295-53-0393（直）
FAX 0295-52-2186
eメール gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。